

## 令和 6 年度松阪港保安委員会テロ対策合同訓練概要

## 1 訓練想定

【想定 1】松阪港 SOLAS エリア内に寄港中の外国籍貨物船にテロリストが潜伏中との情報により、海上保安部、税関、出入国管理局、警察が合同で立入検査を実施し、船内のテロリストを確保及び不審物の税関 X 線車による透視を行います。また、海上保安艇、警察艇、税関艇による外国籍貨物船に近づく不審船の制圧を実施します。

【想定 2】中央埠頭において、荷役作業中に作業員 1 名が苦しみだし倒れる事案が発生。生物剤／化学剤テロ（BCテロ）の可能性があると判断し、被害を受けた荷役作業員の消防救急車による搬送、警察による除染活動・検体の搬送を実施します。

## 2 訓練内容

## 【想定 1】外国籍貨物船内にテロリスト潜伏

- 1) 海上保安艇、警察艇、税関艇による海上警戒。
- 2) 松阪建設事務所による松阪港中央埠頭 SOLAS 施設を立入禁止措置。
- 3) 海上保安部、税関、出入国管理局及び警察は、寄港した外国籍貨物船に対し合同で立入検査。
- 4) 立入検査中、不審者 1 名を船内で発見、抵抗したため、海上保安部と出入国管理局が公務執行妨害で現行犯逮捕。
- 5) 不審者が遺留した不審物を税関 X 線車で確認。
- 6) 【海上訓練開始】不審小型ボートが外国籍貨物船に接近。警察艇・税関艇が港口に出ないよう進路を塞ぎ、海上保安艇がスピーカ、ライトメールにより停船を指示。
- 7) 海上保安艇が立入検査を行う旨告げると、不審小型ボート乗組員はピストルを取り出し威嚇。乗組員が発砲したため、海上保安艇は小銃で威嚇射撃。
- 8) 乗組員が両手を挙げて降参の意思を示したため、海上保安官が移乗して制圧。【海上訓練終了】

## 【想定 2】生物剤／化学剤テロ（BCテロ）

- 1) 警察による SOLAS ゲート内を立入禁止措置。
- 2) 警察と消防による警戒区域の設定と除染テントの設置。
- 3) 消防による要救助者の救出・除染及び救急車による搬送。
- 4) 警察による検体の検知、採取及び除染活動、検体の搬送。

以上訓練終了。